

***Chaetoceros* spp.**

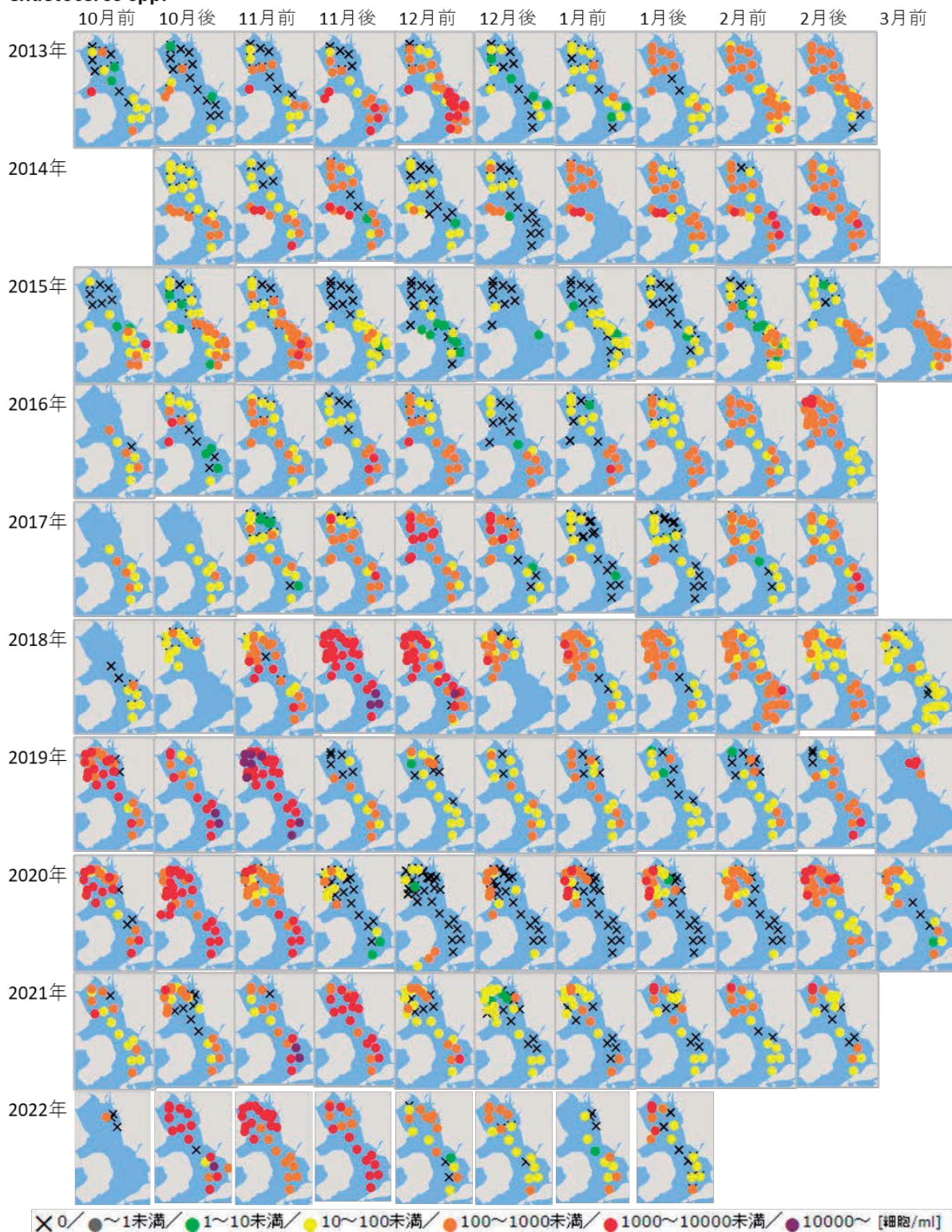


図7 2013年度から2022年度の秋季から冬季における各定点の各月前半・後半の *Chaetoceros* spp. の最高細胞密度（赤潮ネット「赤潮分布情報」の分布図より作成。本事業以外による各県の調査データが含まれる）

***Skeletonema* spp.**

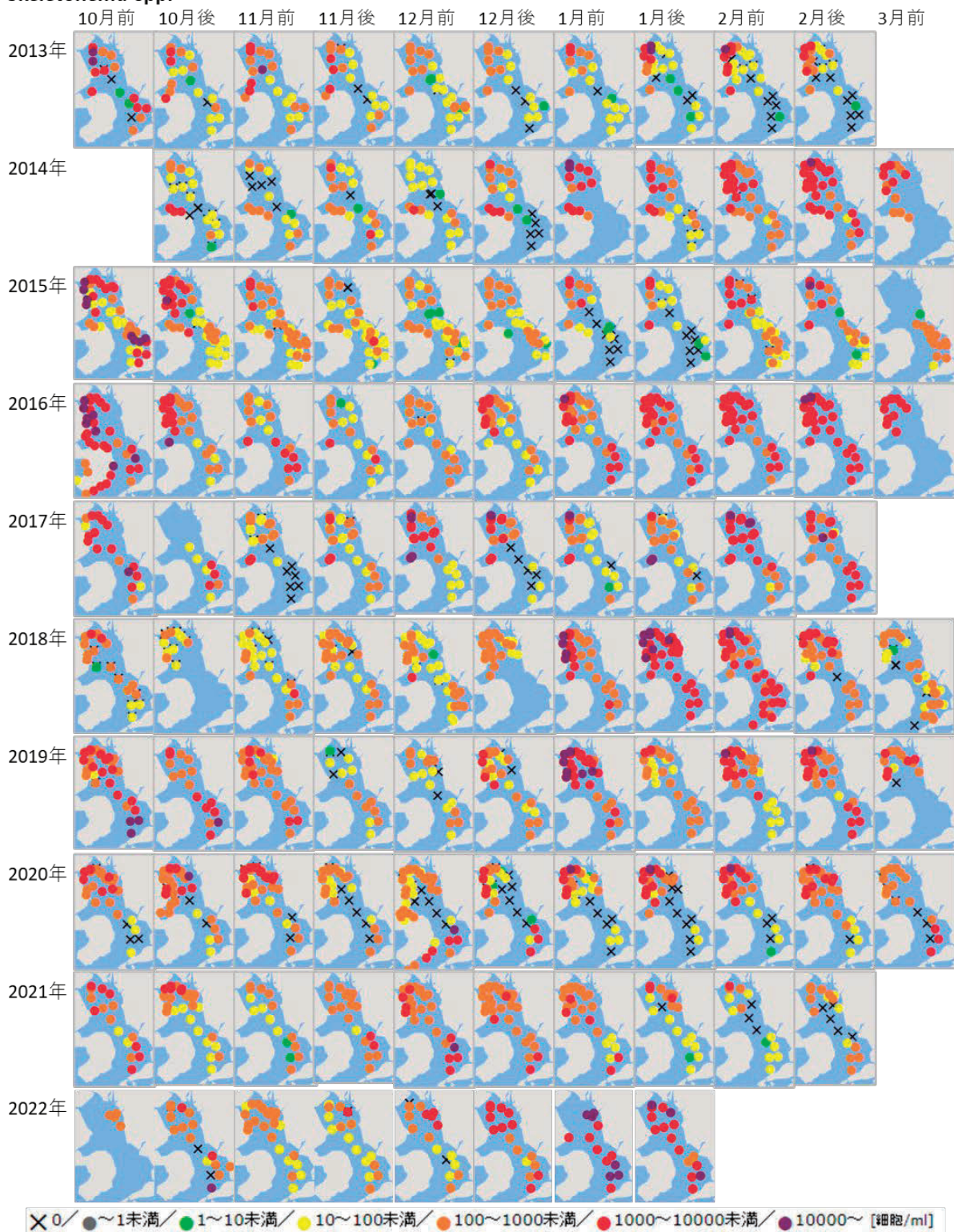
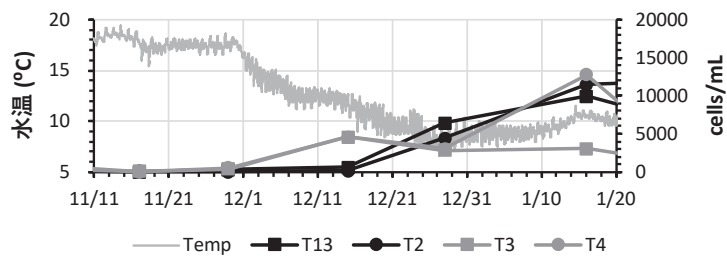


図8 2013年度から2022年度の秋季から冬季における各定点の各月前半・後半の *Skeletonema* spp. の最高細胞密度（赤潮ネット「赤潮分布情報」の分布図より作成。本事業以外による各県の調査データが含まれる）

2022年度



2017年度

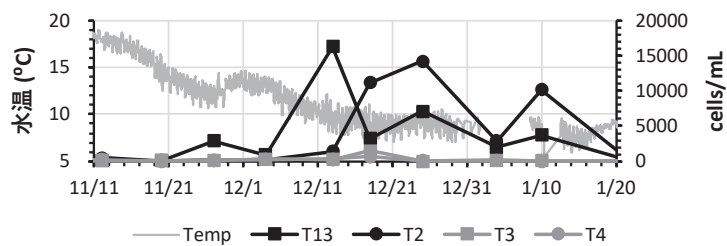


図9 2022年度(上)および2017年度(下)の11月中旬から1月中旬における連続観測による Stn. T13 の表層水温および定期観測による Stn. T13, T2, T3, T4 の表層における *Skeletonema* spp.の細胞密度の変化

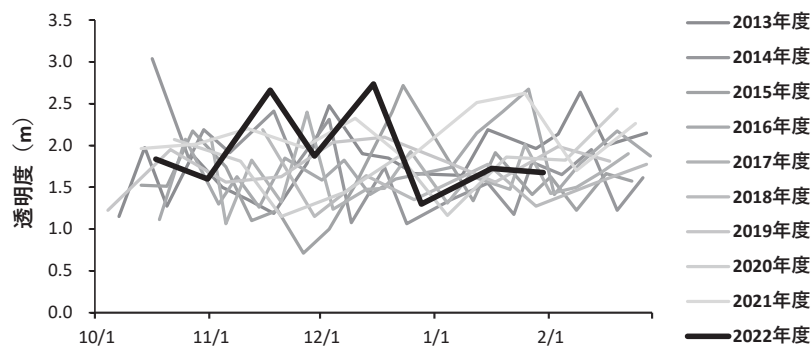


図10 2013年度から2022年度の10月から2月の奥部海域における平均透明度 (m) の変化

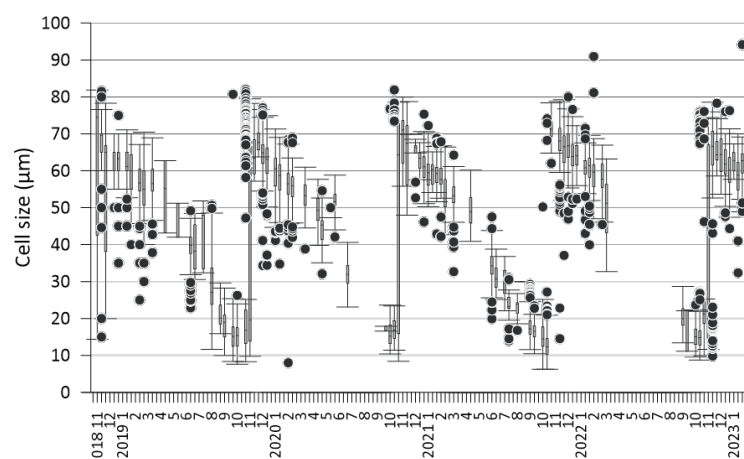


図11 2018年11月から2023年1月における旬別の *Eucampia zodiacus* の細胞サイズの変化

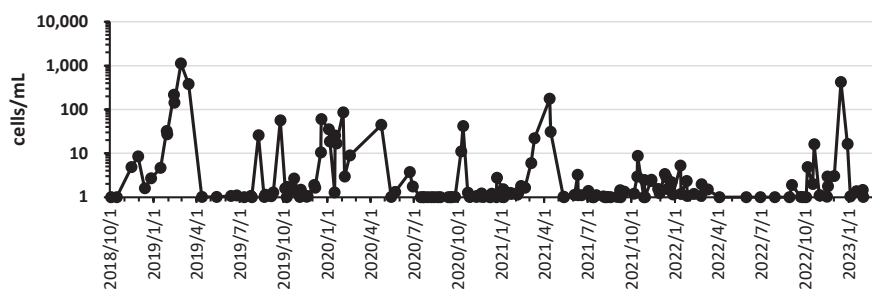


図12 2018年10月から2022年1月までの細胞サイズ測定時の濃縮試料における *Eucampia zodiacus* の平均細胞密度の変化

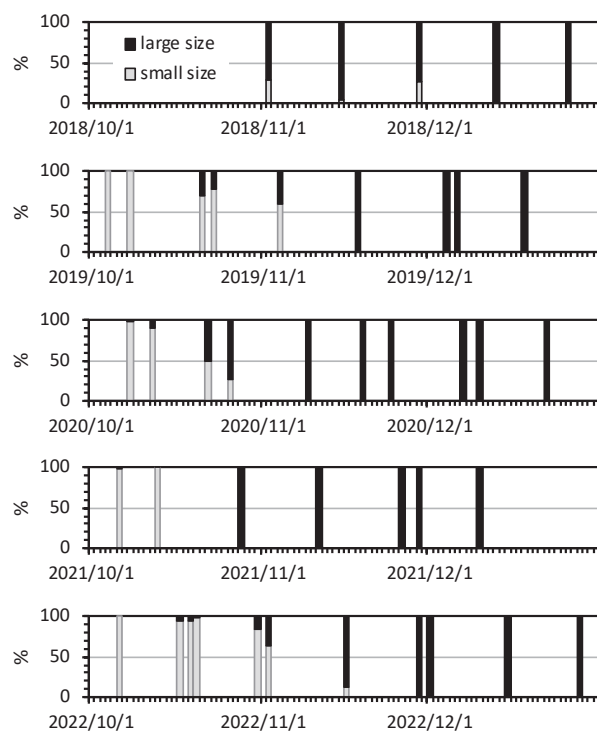


図13 2018年度から2022年度の10月から12月における *Eucampia zodiacus* の細胞サイズ回復前(小サイズ)と回復後(大サイズ)の細胞数頻度の変化

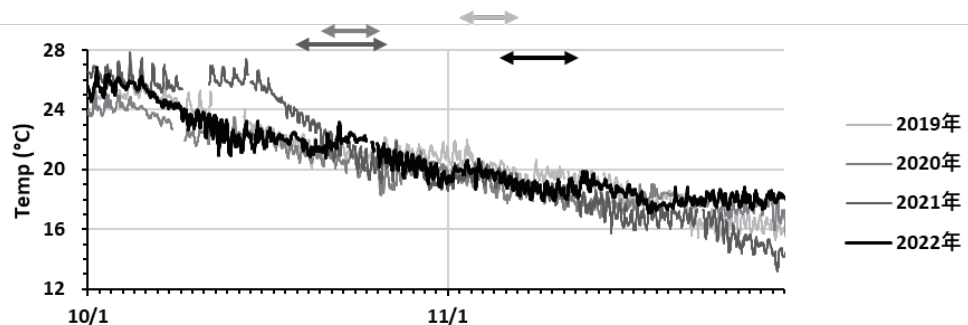


図14 2019年度から2022年度の10月から11月における Stn. P6 の表層水温(1m層)の変化(矢印は各年の *Eucampia zodiacus* の細胞サイズ回復時期)